



Info Mart

インフォ・マート

お求め・問合せはこちら

04-2998-7777 | <https://www.muse-tokorozawa.or.jp>

vol.134

福田こうへい

コンサートツアー2025

▶▶P1

MUSE NEW YEAR CONCERT 2025

秋山和慶 [指揮]

小山実稚恵 [ピアノ]

▶▶P3

二兎社公演48

「こんばんは、父さん」

▶▶P5



福田こうへい

コンサートツアー2025



2012年のデビュー以来、数々のヒットをとばし、レコード大賞や紅白歌合戦出場など、輝かしい足跡を残し演歌界を牽引する福田こうへい。故郷である岩手や東北に寄せる想い、ステージにかける熱い想いに迫ります。

天性の歌声 亡き父の分まで歌いつづけたい

岩手県壱石町に生まれた福田こうへい。父は民謡日本一に輝いたこともある地元では有名な民謡歌手、母も民舞の師範という音楽的な環境に生まれたが、子供時代は歌にはあまり興味がなく、まして歌手になろうとはまったく思っていなかったという。歌いはじめたきっかけは、父親をびっくりさせようと出場した民謡大会。人前で歌ったこともなかったのにひとたび歌えば大会では上位入賞を果たし、その後も数々の民謡の全国大会で優勝の栄冠を勝ち取ってしまう。父親から譲り受けた天性の才能は疑うべくもないが、その父が2005年に52歳の若さで他界してしまふ。

メジャーデビューは36歳と遅咲きといえるだろう。2012年10月に父親が歌うはずだった「南部弾しぐれ」でデビューを果たすと、翌2013年にかけていきなりの大ヒット。その年の年末には「有線大賞」「レコード大賞新人賞」「NHK紅白歌合戦初出場」という歌手として最高の栄誉を相次いで獲得し、「躍スター歌手の仲間入り」を果たす。デビューから12年が経った現在でも謙虚な姿勢は変わらない。ヒット曲の数々や拔群の人気にもまったくおごることなく「民謡歌手だった亡き父の分まで歌い続けた」と語る。

マグロ本釣りに挑戦！ 130kgの大物との格闘

人気歌手として注目を集める福田は、毎年全国各地で約200公演に及ぶステージをこなす。それ以外にもテレビやラジオなど、その多忙ぶりは想像を絶する。そんな充実した歌手活動の合間の息抜きは大好きなゴルフだというが、なかなかゆつくりとコースに出るチャンスが少ないという。

そんな中もうひとつの趣味である釣りでは、思い出に残る体験をした。デビュー前から憧れていた青森県大間町のマグロの本釣り。ロケがきっかけで親交が深まったマグロ漁師さんの協力を得て、約60分に及ぶマグロとの格闘の末に大物を釣り上げた。その重量は漁師も驚く130kg。テグスを引く感覚やマグロとのやりとりは、一度体験すると忘れられないと語る。大海原でのこんな体験も、福田の力強い歌声や東北ならではの情感に活かされているのだろう。

故郷へ 歌に込めた熱い想い

福田こうへいと言えば、2012年のメジャーデビュー以降の数々のヒット曲、コンサートや舞台公演などが注目を浴びるが、実はデビュー以前にも地元岩手や東北を中心に歌手活動を展開していた。2011年に発生し未曾有の被害をもたらした東日本大震災は、その活動にも大きな変化をもたらした。当時、呉服店に勤務していた福田は、大きな被害がでた釜石市からそれほど遠くない遠野市の店舗で働いていたが、この震災で知人を亡くしたこともあり、何とか東北を元気づけたいという思いに駆られる。集会所や避難所など場所を選ばずに歌を届け、デビュー後は、自家発電を積んだステージカーでスーパーの駐車場などで無料のコンサートを開催した。現在は、故郷への想いをのせ、歌で皆さまに元気を届けている。

魅力が詰まったステージ 「笑わせて、魅せて、泣かせたい」

年間200を数えるという福田こうへいのステージ。その魅力はどこにあるのだろうか？

もちろんデビュー以来積み上げてきた多くのヒット曲と、圧倒的な歌唱力に言及し及ばないだろう。抜群の音感、輪郭のくつきりとした硬質な美声、伸びのある高音は、多くの観客を魅了するが、それだけではない。レパートリーは広く、三橋美智也など過去の名曲のカバーや、女性歌手の歌を取り上げることもある。さらに、楽曲にあわせた躍動感のある振付、そして岩手訛りでの朴訥とした爆笑トークもステージの魅力の1つだ。「笑わせて、魅せて、泣かせたい」というコンサートの多様な魅力は、幅広い世代の観客に伝わり、近年では親子連れおじいちゃん



民謡日本一の圧倒的な歌唱力と東北弁の楽しいトークの魅力溢れるステージ



写真左側に写るのは『一番マグロの謳』を作詞した現役マグロ一本釣り漁師 第一八千代丸 熊谷義宣氏である。

福田こうへい コンサートツアー2025

2025年3月18日(火)
(1回目)12:30開場 13:00開演
(2回目)17:00開場 17:30開演
アークホール

好評発売中

〈料金〉
全席指定 7,000円



公演情報

※未就学児の入場はご遠慮ください。
※託児サービスあり。



MUSE

ミュージック ニューイヤーコンサート2025

NEW YEAR CONCERT 2025

日本が世界に誇る至宝の共演!!

30年にわたり所沢ミュージックの新年を彩るニューイヤーコンサート。1964年のデビュー以来60年にわたり世界の楽団から尊敬を集める名匠・秋山和慶、そしてチャイコフスキー・コンクール、ショパン・コンクールに入賞以来、聴衆を魅了し続ける小山実稚恵。ふたりの輝かしい歩みと溢れる魅力に迫る。

秋山和慶 [指揮]

Kazuyoshi Akiyama, Conductor

小山実稚恵 [ピアノ]

Michie Koyama, Pianist



精細なタクトで尊敬を集める——驚異のバトンテクニック

世界中の一流オケからオファーを受ける秋山和慶だが、デビューから60年を共に歩む東響との関係は特別だ。デビュー公演の直後、東響は経営破綻

苦楽を共にした東響との60年の歩み

小澤征爾と共に切り拓いた世界への扉

輝くタッチとみずみずしい音楽性でファンを魅了する名手

デビュー40周年にむけた新たな挑戦

聴衆を愛し、聴衆に愛される稀代の名ピアニスト

東京交響楽団 New Year Concert 2025

秋山和慶 [指揮] 小山実稚恵 [ピアノ]

2025年1月4日(土) 13:15開場 14:00開演 アークホール

好評発売中



公演情報

〈曲目〉 ベートーヴェン: ピアノ協奏曲 第5番 変ホ長調 Op.73《皇帝》 ドヴォルジャーク: 交響曲第9番 短調 Op.95《新世界より》 ほか

※未就学児の入場はご遠慮ください。※託児サービスあり。 ※都合により内容の一部が変更になる場合がございます。

し自主運営の道を歩みだすが、そんな苦しい時代も楽団を存続させるため、秋山は楽団員と共に毎日のようにリハーサルと本番を繰り返して演奏のレベルアップを図った。1980年代に東響が経営的に再建を果たすと、秋山和慶&東響のコンビはいよいよ本領を発揮する。シエーンベルク《グレの歌》、歌劇《モーゼとアロン》、ラッペンマン《マッチ売りの少女》など記念碑的な大作を次々と成功させ数々の音楽賞を受賞し、海外公演でもその実力が高く評価された。



ズ」だろう。音楽界にシリーズ企画は数多あれど、一人のピアニストがこれほどの長期間にわたって、これほど多様な名作を網羅する大規模な企画は類例がない。およそ半年に1回というゆったりとした歩みも、いかにも作品に誠実な小山実稚恵らしい。こうした偉業に対して、芸術選奨文部科学大臣賞、紫綬褒章など数々の名誉ある賞が授与されている。さらに、2022年からはデビュー40周年に向け、Concerto《以心伝心》と題したサントリーホールでのシリーズが開始されるなど、意欲的な企画が継続しており、このシリーズは以前より親交のある上皇上皇后両陛下もご鑑賞になるなど大きな注目を集めている。

「父さん」に扮するのは、言わずと知れた“演劇界のレジェンド”風間杜夫。

息子役 萩原聖人さんについて
 彼が16、17歳のころから知っていて、日常生活でも僕と会うと「お父さん」と呼んでくれていますので、かなり良い親子関係を築いていけると思っています。(笑)

台本を読んだ感想
 男三人の芝居で、親子と、そこに入り込んでくる若者それぞれの抱えている問題があぶりだされていく。なかなかハードボイルドな芝居というか、今の時代が浮き彫りになってくる、良い作品だと思っています。

出演のオフアワーを受けて
 永井愛さんの演出を受けたという希望が前から強くあったので、本当にワクワクしています。



風間杜夫
(父さん役)

1982年、映画「蒲田行進曲」で人気を博し、1983年にテレビドラマ「スチュワーデス物語」の教官役で世を風靡。アングラから商業演劇まで幅広いジャンルで活躍し、実力俳優として第一線を走り続けている。日本アカデミー賞最優秀助演男優賞ほか多数受賞。紫綬褒章、旭日小綬章も受賞している。二兎社初参加。

一流企業の出世がしらから社会の負け組へと転落した息子・鉄馬を繊細に演じる。

初めての二兎社公演について
 初めてご一緒する永井さん、豎山さん、そして久しぶりの風間さんとのをつくるという事で、幾つになってもワクワクや楽しい出会いが必ずついてまわる仕事だなと感じています。稽古が始まるのを楽しみにしていると共に、迷惑をかけないようしなげればと心配もしています。

父親役 風間杜夫さんについて
 16歳の時に、初めて風間さんの出演している舞台に出させていただきました。舞台だけではなく、映画で海外へ長期間の口ケに行った時も、すごくお世話になりました。僕が体調を壊した時に、とても気を遣ってもらいました。慈愛をもって接してくれているのかなと、僕は勝手に思っています。

1987年に俳優デビュー。1993年に「学校」教祖誕生「月はどっちに出ている」で日本アカデミー賞優秀新人俳優賞と話題賞(俳優部門)、その後も、同賞優秀助演男優賞ほか数々の賞を受賞している。近年の主な出演作は、映画「Fukushima 50」・舞台「KERA・MAP #010」「しびれ雲」・「GOOD」・「善き人」など。二兎社初参加。



萩原聖人
(鉄馬役)

ひょんなことから父子と関わりを持った青年・星児を演じる。

自身の役柄 星児について
 間金に勤めている役ですが、その割には生懸命だし、意外と二人に寄り添おうとするところがあるので、この仕事は向いていないんだらうなと…努力の方向性を間違っているという印象です！(笑)

出演のオフアワーを受けて
 呼ばれると思っていなかったもので、とてもビックリしました！

劇団四季「ライオンキング」ヤングシンバ役でデビュー。NHK Eテレ「天才てれびくんワイド」などで子役として活動した後、蜷川幸雄率いる演劇集団さいたまネクスْتُシアターに参加。若手実力俳優として高い評価を得ている。最近の出演作は舞台「ハリ！ポッター」と呪いの子」ロン・ウィーズリー役など。



豎山隼太
(星児役)

二兎社公演48
「こんばんは、父さん」
 出演 風間杜夫、萩原聖人、豎山隼太
 作・演出 永井愛
 2025年2月1日(土)
 13:15開場 14:00開演
 (上演時間 約105分)
 マーキーホール
好評発売中
 <料金> 全席指定 5,700円 **メンバーズ特割** 4,700円
 ※未就学児の入場はご遠慮ください。※託児サービスあり。



〈あらすじ〉
 舞台は廃墟となった町工場。金目のものは全て持ち去られ、残っているのは機械の台座や工具棚、朽ちかけたコードなどのガラクタだ。2階に通じる階段にも廃材が山積みになっている。そこへ1人の男が辺りをはばかりように入ってきた。続いて、彼を追ってきたらしい若い男も。いや、他にもまだ、誰かいるようだ。それぞれの立場や役割が入れ替わりながら、世代の異なる3人の男たちのやりとりが続く。夜が深まるにつれ、男たちの抜き差しならない状況が明らかになり……。



二兎社公演48

こんばんは、**父さん**

作演出 永井愛
 出演 風間杜夫、萩原聖人、豎山隼太



永井愛主宰『二兎社』の12年ぶりとなる超話題作！
 幸せのモノサシとは何か、様々な年代が共感する、男3人の濃密な人間ドラマ。

登場人物は年代の異なる3人の男性のみという、永井愛にとっては「レア」な脚本。廃墟となった工場の中、夕方から夜にかけて、彼らがそれぞれ抜き差しならない状況にいることが明かされていく。お互い崖っぷちに立ちながら、その場の主導権を握ろうとしたり、嘘をついたりはぐらかしたりする男たちの姿は滑稽そのもの……
 わずか100分ほどの間で、客席を笑いの渦に包みながら、日本の近現代史を背景に濃密な人間ドラマを浮かび上がらせる、壮大かつ繊細な舞台をお届けします。世代も色合いも異なる個性派3人の組み合わせにどうぞご期待ください！

初演から12年。キャストを一新し、新たな問いを投げかける。

所沢のお客様へメッセージ
 前作「パートタイム・秋子」が所沢ミュージックで迎えた大干杯は、多様なお客様で盛り上がりました。芝居を仕上げるのは観客の反応ですから、今回も所沢でどんなお客様と共演できるのが楽しみです。

本作品のみどころを教えてください
 東日本大震災の翌年に初演した「こんばんは、父さん」を、あえて当時の設定のまま再演します。最底辺を生きる男たちの姿は当時以上にリアルで、彼らを通して私たちの「現在地」を確認したい。新しいキャストは、必ず作品に新しい発見をもたらしてくれるもの。再演のだいご味です。

劇作家・演出家。二兎社主宰。主な作品に「ザ・空気」「ザ・空気 ver.2」「ザ・空気 ver.3」「歌わせたい男たち」「こんにちは、母さん」「見よ、飛行機の高く飛べるを」「ら抜きの殺意」など。紀伊國屋演劇賞個人賞、鶴屋南北戯曲賞、岸田國士戯曲賞、朝日舞台芸術賞秋元松代賞、芸術選奨文部科学大臣賞、読売演劇大賞最優秀演出家賞、毎日芸術賞などを受賞。



永井愛
(作・演出)

ステージレポート

Stage Report

8月23日
~10月13日

2024

8/23
(金)

特設能舞台に あがってみよう!

〈マーキーホール〉
案内/
遠藤喜久 [観世流能楽師]



24
(土)

触れてみよう! 能楽の世界 能『葵上』

〈マーキーホール〉
出演/
遠藤喜久 [観世流能楽師] ほか



30
(金)

松平健 マツケンサンバ コンサート

〈アークホール〉
曲目/ 暴れん坊將軍テーマ
マツケン・マハラジャ
マツケンサンバI~III ほか



31
(土)

~NBAバレエ団 特別講座~ KOICHI'S EYE

〈キューブホール〉
お話/久保統一 [芸術監督]



9/1
(日)

マルシン・ディラ [ギター]

〈キューブホール〉
曲目/
マティーカ: ギター・ソナタ
口短調 Op.23
パークリー: ソナティナ Op.51
ピアソラ: 5つの小品 ほか



8
(日)

ホールオルガニスト 就任記念コンサート 石丸由佳 [オルガン]

オルガンの宇宙
〈アークホール〉
曲目/
ヴェルヌ: 〈幻想的小品集〉第2組曲 より
(太陽への賛歌) Op.53-3
シベリウス: 交響詩〈フィンランディア〉Op.26
ホルスト: 組曲〈惑星〉Op.32より〈木星〉 ほか



16
(月・祝)

ウィーン放送交響楽団 マリン・オルソップ [指揮] 角野隼斗 [ピアノ]

〈アークホール〉
曲目/
モンゴメリー: 〈ストラム〉
モーツァルト: ピアノ協奏曲 第26番 二長調 K.537 〈戴冠式〉
ベートーヴェン: 交響曲 第3番 変ホ長調 Op.55 〈英雄〉



9/21
(土)

NBAバレエ団「眠れる森の美女」 ~ダイジェスト版~

〈マーキーホール〉
芸術監督/久保統一
出演/
(オーロラ姫・デジレ王子)
(1回目) 渡辺菜葉・刑部星矢
(2回目) 山田佳歩・刑部星矢



22
(日)

オルガンレクチャー 聴いて、学ぶ! オルガンの魅力

〈アークホール〉
お話と演奏/石丸由佳、原田真侑



29
(日)

ミュージックワイライトコンサート 栗コーダーと仲間たち

〈マーキーホール〉
出演/栗コーダーカルテット
ビューティフルハミングバード
JAY'S GARDEN
DREAM WONDERLAND



10/3
(木)

アンサンブル ウィーン=ベルリン [木管五重奏]

〈マーキーホール〉
曲目/セルヴァンスキ:
木管五重奏曲 第1番
ハース: 木管五重奏曲 Op.10 ほか



5
(土)

福間洸太郎 [ピアノ]

日本デビュー20周年記念
ショパンvsラフマニノフ
〈アークホール〉
曲目/
ショパン: ピアノ・ソナタ第2番 変口短調「葬送」
ラフマニノフ: ピアノ・ソナタ第2番
変口短調 Op.36 (1931年版) ほか



10
(木)

佐藤俊介 [ヴァイオリン] スーアーン・チャイ [フォルテピアノ]

ブラームスとその時代
〈マーキーホール〉
曲目/ブラームス: ヴァイオリン・ソナタ 全3曲 ほか



12
(土)

清塚信也 Concert Tour 2024

「きよ疲れ、しませんか?」
〈アークホール〉
曲目/ショパン・ファンタジー
ラブソディ・イン・ブルー ほか



13
(日)

第121回所沢寄席 花形若手特選会

〈マーキーホール〉
出演/柳家わさび、柳亭小痴楽、
蝶花楼桃花、三遊亭わん丈、
林家けい木



写真撮影 (市民カメラマン) / 中村 (8/24、10/12) 三平 (8/30、9/1、9/16、10/3、10/13) 由井 (9/8、10/10) 西山 (9/21) 佐藤 (10/5)

チケットのお問合せは……ミュージックチケットカウンター

04-2998-7777

●窓口・電話予約10:00~18:00 ※休館日を除く

●インターネット予約

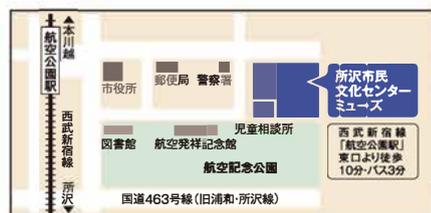
所沢 ミューズ

検索



クラシック・ポピュラー・演劇・
寄席など多彩で魅力溢れる公演
を開催しております!

詳細はミュージックホームページで
ご確認ください。
<https://www.muse-tokorozawa.or.jp>



※公演情報は2024年10月24日現在のものです。曲目・出演者の変更やチケットが売切れとなること
もございますので、ご了承ください。

今回のインフォ・マートは2025年1月15日発行予定です。どうぞお楽しみに。